

ひょうご女性スポーツの会

J F A 第 30 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会

関西代表決定戦 兵庫県予選 開催要項

1. 名 称 ひょうご女性スポーツの会
J F A 第 30 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会
関西代表決定戦兵庫県予選
2. 主 催 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
3. 主 管 一般社団法人 兵庫県サッカー協会 女子委員会
4. 後 援 株式会社 モルテン
5. 期 日 2025年9月6日（土）、7日（日）、13日（土）、15日（月）、20日（土）、21日（日）
6. 会 場 9月6日（土）：淡路佐野公園第1（天然芝）
9月7日（日）：淡路佐野公園第1（天然芝）
9月13日（土）：みきぼうパークひょうご第2球技場
9月15日（月）：フットボールセンター明石
9月20日（土）：三木防災公園第2陸上競技場
9月21日（日）：三木防災公園第2陸上競技場
7. 参加資格
 - （1）公益財団法人日本サッカー協会に女子の種別で登録された加盟チームであること（単独チームとする）
 - （2）2025年度公益財団法人日本サッカー協会の女子および3種に登録を完了した女子選手で、2010年4月2日から2013年4月1日生まれの者（通称中学3年生～1年生）で 上記のチームの大会参加申込書に登録された選手とする。
 - （3）主体となるチーム数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を以下の条件より認める。
 - ①主体となるチーム及びその選手は、上記種別加盟登録、生年月日を満たしていること。
 - ②合同するチーム選手は上記生年月日を満たしていること。なお、選手所属チームの種別・種別区分を問わない。但し、本大会の予選を通して選手は他のチームでの参加（参加申し込み）していないこと。
 - ③合同チームとしての参加を一般社団法人兵庫県サッカー協会女子委員長が別途承認すること。
 - ④合同チームは、主たるチーム以外に3チームまでとし、登録できる人数は、18名までとする。
 - （4）外国籍選手は5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - （5）移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。
出場とは、公式記録に1分以上記載された場合を言う
 - （6）登録選手証

試合会場に登録選手証（写真付）を持参しない選手は、試合に出場することが出来ない。選手証とは、（公財）日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した 選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものとする。

8. 大会形式

予選リーグを行い、決定トーナメントを行う。

優勝チーム、準優勝チームは県代表として、関西予選への出場権を得る。

9. 競技規則

大会実施年度の JFA「サッカー競技規則」による。(2024-2025)

10. 競技会規定

（１）ピッチサイズは原則 105m×68m

試合球はヴァンタッジオ 4900 芝用 5 号ボールとする。(F5N4900)

（２）競技者数：１１名

交代要員の数：９名以内

交代できる数：７名以内（試合中の交代は、各チーム最大３回とする（１回に複数人を交代することは可能）。ハーフタイム、給水、クーリングタイムの交代は回数に含まれない）

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：３名以内

（３）テクニカルエリアは設置し、入ることができる役員数は６名以内とする。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ１人の役員が伝えることができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。

（４）①試合時間：予選リーグは６０分（前・後半３０分）インターバル原則１０分とする。

準々決勝・準決勝・３位決定戦は７０分（前・後半３５分）、インターバル原則１０分とする。

決勝戦は８０分（前・後半４０分）、インターバル原則１０分とする。

インターバルは前半終了から後半開始までとする。

②予選リーグは勝点(勝ち３点、引分け１点、負け０点)の多いチームで順位を決定する。

但し、勝点の合計が同一の場合は次の順序により順位を決定する。

（１． 全試合の得失点差、 2.全試合の総得点数、 3.当該チーム間の対戦成績、 4.抽選）

準々決勝、準決勝、３位決定戦が同点の場合は PK により勝敗を決定する。

決勝が同点の場合、２０分（前・後半１０分）インターバルなしの延長戦を行い、勝敗が決しない場合は PK により決定する。延長戦に入る前のインターバルは５分。延長戦のハーフタイムのインターバルはなし。

PK に入る前のインターバル１分とする。

③アディショナルタイムの表示は行う。

WBGT によって（または JFA の熱中症ガイドラインに基づき）飲水タイム又はクーリングブ레이크を取る。

「飲水」タイムは 1 分、クーリングブ레이크は90秒～180秒などで停止した空費時間はアディショナルタイムとして追加する。

(5) マッチコミッショナーは競技開始60分前に実施し、メンバー表も60分前に3部提出。

(6) 選手交代回数の制限

- ① 試合中の交代は、各チーム最大3回とする(1回に複数人を交代することは可能)。
- ② ハーフタイム、給水、クーリングタイムの交代は回数に含まれない
- ③ 延長戦に入った場合、後半に3回選手交代を行った場合でも1名かつ一回の交代を選手交代を行うことができる。

(ただし交代枠が残されている場合、1回に限る)

(7) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- ① 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
- ② 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- ③ 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- ④ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本項に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
- ⑤ 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(7) 審判は、予選リーグ、トーナメントの主審・副審は協会派遣とする。

審判は必ず審判服を着用し、ワッペンを付けること。

(8) ユニフォーム：大会実施年度の財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

- ①ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。シャツの色彩は審判員が通常着用する色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ②シャツの前・後面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
- ③ユニフォームの色彩は参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ④ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- ⑤ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用出来ない。

11.懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できずそれ以降の処置については女子委員会で決定する。
- (2) 本大会期間中、異なる試合で警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において、順次消化する。ただし警告の累積による場合を除く。
- (4) 本大会の懲罰は、公益財団法人日本サッカー協会の懲罰規程に則り、大会委員会を設ける。大会委員会で協議の上、最終的には(一社)兵庫県サッカー協会 女子委員会で決定する。

12.参加申込

- (1) 1 チームあたり 36 名(役員 6 名、選手 30 名までとする。)
30 名の選手の中から、各試合の登録選手数は最大 18 名まで選出する。
- (2) 参加チームは、下記申込先にメールにて、参加申込み手続きを行うこととする。
- (3) エントリー締切日：2025 年 7 月 31 日(木) 必着 ※期日以内にエントリー表、参加費を完了とする。

(4) 申込先

送付先アドレス E-mail : XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX HFA 女子U-15 担当 XXXX
CC で : XXXXXXXXXXXX HFA 女子U-15 担当 XXXX

13.大会参加料

1 チーム ¥20,000 円とする(運営費、審判費、グラウンド代等を使用)

大会参加料は、下記の振込先(指定口座)に(7月31日(木)までに)振込をお願いします
指定期日までに振込が確認できない場合は棄権扱いとさせていただきますのでくれぐれもご注意ください。

振込み先

三井住友銀行 神戸営業部 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

一般社団法人 兵庫県サッカー協会

“U15女子サッカー選手権” と入力して入金してください

※入金後、必ず XXXX まで「振り込みました」とメールください。

14.傷害等

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする

15.表彰

- (1) 優勝・準優勝・第 3 位チームに表彰状を授与する
- (2) 優勝チーム、準優勝チームは兵庫県代表として、関西予選(10月)への出場権を得る

16.その他

- (1) 張り番のユニフォームを使用する場合は、マッチミーティング時に、対戦相手・レフリー・マッチに申請して、確認したもの以外は認めない。
- (2) 期日内にエントリー表、参加費を完了とする。
- (3) 熱中症対策については JFA の熱中症ガイドラインに基づく
- (4) サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針

<申し送り事項>

- ・会場設営は第1試合目のチーム、片付けは第3試合目のチームが行う。
(但し、三木防災会場に関しては2試合目のチームが会場設営を行う)

- ・記録は選手可能。ただし、必ずチームスタッフが常駐すること。
- ・交代ボードは、使用せずに試合を円滑に進めることを優先する。
- ・足首のサポーターは、兵庫県大会は使用を認める(関西大会は使用不可なので注意すること)
- ・ウォーミングアップは、登録選手のみピッチに入ることを認める。
- ・タープは、各チーム用意すること。

各会場によってルールがあるので、随時連絡します。

- ・ベンチについて

高校生以上がベンチに入る場合は役員として登録すること。それ以外は入ることを認めない。

- ・暑熱対策について

メンバーチェック時、ハーフタイム時に測定を行う。

① $31 \leq \text{WBGT}$ → 【運動は原則中止】

② $28 \leq \text{WBGT} < 31$ 【厳重警戒】

→クーリングブ레이크を取る(90秒～3分)

③ $25 \leq \text{WBGT} < 28$ 【警戒】

→飲水タイムを1分とる

- ・クーリングブ레이크(90秒～3分)

→会場の利用時間・試合の進行状況を考慮して試合責任者が決める。

→試合時間の調整についてはアディショナルの計上時間で調整する。

- ・雷、荒天等不可抗力による中断、中止について

当該試合が前半30分(試合時間の2分の1)を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。

- ・試合の中断について

雷雨など気候の変化その他の理由で試合を行うことが困難な場合には、以下の処置を行う。

中断：困難な状態が回復するまで30分待ち、その後試合を続行する。

30分待っても再開できない場合には協議する(選手権担当と会場責任者で決めることとする)

- ・脳震盪について

主審と4審で判断し、両チームに伝える。